

令和3年3月

魚津市定例記者会見



日時：令和3年3月1日(月) 午後1時30分～午後1時50分

場所：市役所第一会議室

報道出席者：北日本新聞社、富山新聞社、北陸中日新聞社、NHK、BBT、NICE-TV、ラジオミュー

市当局出席者：市長、企画政策課長

1. 市長からの発表事項

(1) 魚津市公式LINEアカウントの試験運用を開始します

- ・正式な運用開始は新年度の4月になってからの予定。これまでの情報伝達手段に比べ、プッシュ型の情報伝達ができることやユーザー（市民）からのニーズを把握しやすいことが有用であると考えている。3月1日からの試験期間中の機能としては、市からの災害情報等配信、クマや死亡した野生動物の目撃通報機能、まだ開始前でイメージだけだがコロナワクチン接種予約機能がある。知りたい情報や報告したい情報について選択肢をタップしていくことにより市と情報をやり取りできる。現在は試行期間であるので、市民のニーズを集めてより良いものを作りたいと考えている。そのためにLINEで発信してほしい機能を募集する「ご意見箱」の機能も実装している。災害情報、新型コロナウイルス情報、子育て・教育情報など8種類の中から優先度の高いもの抽出し、正式運用の参考にしたい。

(2) 住民票の写し・印鑑登録証明書 コンビニ交付開始

- ・住民票の写しと印鑑登録証明書のコンビニ交付を開始する。今日3月1日から、マイナンバーカードを利用して、全国のコンビニエンスストア等に設置してある多機能端末機（マルチコピー機）で証明書が取得できるサービスを開始した。取得できる証明書は、住民票の写しと印鑑登録証明書の2種類。手数料は1通300円。交付に必要なものはマイナンバーカードと4桁の暗証番号のみ。利用できる時間は午前6時半分から午後11時まで。土・日曜日、祝日も発行でき、市内だけでなく全国で取得できるため、便利になると思われる。ぜひ活用をお願いしたい。

注意事項として、パスポートの申請などに使う住民票コード入りの住民票は発行できないなど、一部制限がある。

- ・なお、魚津市ではマイナンバーカードの臨時申請窓口を月2回程度設け、交付の奨励を行っている。2月14日現在の魚津市のマイナンバーカード申請率（件数）は29.76%（12,400件）、交付率は24.08%（10,034件）となっている。

(3) ありがとう総合体育館 UO!SPO in 本江

- ・昭和50年に開館し、魚津市のスポーツ振興に貢献してきた魚津市総合体育館については、老朽化が著しいため今年度末で閉館となる。閉館直前のイベントとして3月28日の午前中に「ありがとう総合体育館 UO!SPO in 本江」を開催する。子ども達やこれまで体育館を愛用していただいた方にもぜひ参加して欲しい。

2. 質疑応答の内容

「魚津市公式LINEアカウントからの新型コロナウイルスワクチン接種予約」について

《記者からの質問》

（最初に対象者になる）後期高齢者は使いこなせないのではないかと。また、LINEを使ってのオンライン予約にどのような期待をしているか。

《回答》（市長）

ワクチン接種の予約方法については、LINEからの申し込みがメインではなく、他の方法でも予約できる。LINEへの期待については、LINEのユーザー数は多いので、システムが上手く機能すれば、情報の伝達速度が速くなると思う。また情報の双方向性もあるためこれも上手く使えば有用であると考えている。

「魚津市公式LINEアカウントを通じての意見募集」について

《記者からの質問》

「市長への手紙」のように魚津市公式LINEアカウントから市政への意見を募集し、回答する考えはあるか。

《回答》（市長）

リアルタイムでの回答は難しいが、LINEを通じて意見を募集することは有用なので考えていきたい。

「住民票の写し・印鑑登録証明書のコンビニ交付」について

《記者からの質問》

住民票の写しをコンビニ交付する際には、どのような決済方法が使えるのか。また、交付できる証明書の種類を今後増やす考えはあるか。

《回答》（市長）

決済方法については、コンビニの多機能端末機（マルチコピー機）で使える決済方法は同じように使える。交付できる証明書の種類については、法的な手続きの関係で難しいものもあるができれば増やしていきたい。

「東京オリンピックの聖火リレー」について

《記者からの質問》

東京オリンピックの聖火リレーの実施についてはどう考えているか。

《回答》（市長）

楽しみにしている方もいるので、新型コロナウイルス感染症の感染対策をしっかりと行って実施して欲しい。